



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この特別授業を通じて、原爆のおそろしさを改めて感じました。話を聞きながら涙を流して、広島市民の苦しさが分かってきました。もし僕も当時の広島にいたとしたら、自分も皮ふがはがれていたりういおしがねていたりしていたかも知れないため、ぞっとしました。また、原爆を落とす一番効果の大きい場所を知らずアメリカ人の知恵のおかげで済んだことと後悔も思いました。原爆のいりよく早くやろうを知ったことで、戦争についても恐怖感がうまれてきました。

この広島原爆を通じて、他国の戦争をなくしていきたくてほしいと思います。また、戦争のおそろしさを一人一人が心にもってほしいと思います。そのため、自分が戦争のおそろしさを心にもっていったことで、また戦争のおそろしさを一人一人伝えていきたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、昨日原爆先生の特別授業を聞いて、原爆がおとされたことで、人々がどれだけ苦しんだかがわかりました。さらに、熱線、衝撃波、放射線などという、原爆によるさまざまな被害のこともくわしく説明してくれました。人口35万人のうち、その40%の人が死亡するほどの1リキくわがある原爆がそんなはずと知りました。

今から70年ぐさい前のことをたけいど、いまも苦しんでいほ人がいて、おそれてはいけなうにことなうと思いはした。

これからほくは、原爆のことをよくくわしく調べて、戦争のおそろさを思いだしていきたい。さらにこれがうまう原爆や戦争のおそろさを知らない人に、原爆先生におそわを知識をいかして、伝えたい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けてとても大切な事が分かりました。それは、人々の命の重さ人の体の重さ分かりました。

今回原爆先生の話を聞いてるとやけどのせいで手をひく、ただけでぬふとぬふがはかえうてかとかねてしようという事をいっていました。あと、慣れというものにはこわいといっていたのが心にのこっています。死体をはこぶのも慣れたといっていました。

そして最後に池田義三さんがいっていた事で昔の事を思い出したのが涙をながしてしまいました。その所を見て私も心がいちみしました。そしてその息子さんもその話としている時はすごくくるしそうに話しているそんな感じでした。今回この話を聞いてこの先もずっとこのくるしみをあはれずいであきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆のおそろしさを知りました。池田義三さんが体験した話では、原爆によって被爆した人たちが助けを求めてきたが、その人たちはほとんどが皮膚が焼けただれていたり、大やけどをしていて、重傷をおっていたことに私は残こどと思いました。また、原子爆弾投下都市の条件も広島や長崎以外の都市も候補になっていたことを始めて知りました。原爆投下では想像ができないほどの熱い熱線やとてもすごい力で周りのあらゆるものを破かいしてしまう衝撃波や人間に害をあたえる放射線がふりそそいでしまう、私は、はじめ信じられませんでした。そして最後の池田義三さんの原爆資料館において人形を見たときの感想が私の心の中にとってもなびき、心の中に残りしました。私は、少しの原子爆弾でたくさんの人々の命がうばわれ、あらためて命の尊さも分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、以前から、原子爆弾が、広島や、長崎に、落とされたのは知っていました。この授業を受講して、さらに、くわしく、戦争の恐ろしさと、事実を知りました。

一番しょうがきを受けたのは、地上600mで爆発し、3000との熱線が人口をおえたことでした。「人が一瞬にして灰になった」ということをきいて、とても恐ろしくなりました。

さらに、ウラン1kgだけで、広島市がひどいむかいを受けたことを知り、とてもおどろきました。

原爆先生の授業を受けて、改めて、戦争は、人の命をたくさんうばうやてはいけないう恐ろしいものだと思います。なので、核兵器は、絶対に使てはいけないうことを頭にいれながら過ごしていきたいと思います。

また、今の平和を暮らしながら、この先も、続いてほしいなと思いました。戦争のむせんと、恐ろしさを、教えてくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

げんぱく先生のお話を聞いて、ドラム缶が身がかりになつたと聞いてすごいなと思いました。なぜなら、3.12のげんぱくがおちてきて広島市をあらたなげんぱくな物にしたのだから、ドラム缶のおかげでたすかたのをきいてすごいなと思いました。

そのあとのげんぱくしゅうかんの話で、きれいすぎるという理由を自分なりにかんがえました。考えなにかうかんたかというところ、げんぱくが現実とくさできれいすぎるといういみなのかと思、現実はずいと思、いしました。

このお話をきいてげんぱくはきれいな物だと思つたためと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて、  
今まで知らなかった、広島の実や、原爆のおそ  
ろしさを知りました。初めて、原爆のお話を、  
聞いて、この時代にいたら、恐怖でいっぱい  
だと思いました。人がありえない死にかたど  
何人もの人たちが死にました。原爆の威力は、  
重さ47トンもありました。原爆そんなに重いのも  
びっくりですが、一発だけで、町が焼け野原  
なり、建物がバラバラになりました。  
また、池田さんの話で知らなかった事。  
また、はかいされても、人気で、  
観光客も、夕方から、なぜかと疑問に思い  
ました。それに、広島に軍隊の気分がどんだけ  
つらいとか、広島に家族がいる人の、お話を  
きいて、話を聞いて知ることが分かりました。  
また、これから戦争をやる、話に、  
よると、広島の実の原爆の1000倍以上の、  
威力をもちると言っていたので、もう絶対、  
戦争をやるにはいけないと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは最初よく分かりませんでした。つまり原爆の恐ろしさも矢口らすにいました。しかし体験者の池田さんが書いた本の読みかきせによりそのひばく者や川にある大量の死体も想像してとても悲しく戦争そのものの自体に多さりがおきおこりました。そして永遠につづくがれきの原らばも考えまるで生物のいない死の世界で殺風景の悲しい世界だと思いました。最後に体験者の池田さんのビデオを見て広島のはんばく資料館のひばく者の人形を見た池田さんの感想を聞いてうらなうことには、ぼくはにおかしかったが、もっとおかしかったと思いました。これからぼくは今刻兵器も持つ国から刻兵器をなくそうと思いました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの「7000℃の少年」という話を聞いて  
おどろきと悲しみをおくせませんでした。  
まず、17さいから軍隊に入ること自体、おどろき  
だし、長さ約3m 重さ約4tもある原子爆弾が  
日本に投下されてしまったこと、爆心直下では  
熱線が3~4000℃あること、そして、その熱線を  
まともにうけると、体内の水分が蒸発して、炭素の  
かたまりとなってしまうため人間が「いっしょんぽん」でしえ  
てしまうことなど、授業を聞いたことの多くにとても  
しゆげきを受けました。そして、池田義三さんの  
亲身体験を聞いたとき、とてもおどろきました。  
手ささしのついでに、ちんちんが「おちてしまった」  
とてもむさくなことがあつたこと、悲しく思  
もう二度と戦争がおきないように、  
気をつけるとともに平和が「つつ」つよ  
うに自分のできることから、努力した  
いなと思ひます。特別授業をうけて  
大切なことを学べて良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、原爆先生の授業を受けて、原爆は、とてもこわいものだと思います。原爆の直下にいた人は、体中の水分がいっしょんでぬけよう撃波を受けて人間のもとになっている炭素になってとんでいってしまう映像を見ました。のこっているのは黒い形だけでした。また、原爆先生の話を聞いて原爆を受けた人はとてもかわいそうだと思います。原爆ドームもまとの形のままだ今の広島にあり世界遺産に登録されていることがすごいいと思います。私は、この言葉を聞いて戦争のつらさや戦争のこわさを知りました。また、広島に行く時があったら実際の原爆ドームや原爆資料館などに行ってみたいと思いました。それで戦争の人たちの思いなどをよく深く知ってまた違う人達に原爆の話をして戦争のこわさを伝えてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は怖いからきたくないなと思ってましたが  
 受講してみると、改めて核兵器の恐ろしさ戦争  
 の怖さがよく分かりました。今の日本は平和で  
 治安が良いので戦争放棄の大切さを感じて  
 いる人が多いと思いますが、ぼくは、この授業  
 を聞いてこれからも核兵器をつくるな  
 とか戦争するなとか少ないかではありま  
 すがうったえていきたいと思ひます。  
 ぼくは広島航の「兵隊さん助けて」と両手をななめ前  
 に出しているということとても衝撃を受けました。  
 このことから「もう絶対に戦争してはいけない」  
 と確信しました。  
 これからは日本国民として平和主義  
 戦争放棄をうったえて永遠にこの  
 けがらわしい戦争に日本は参加  
 しないよう努力しより理解を深め  
 ために原爆資料館にも行ってみたい  
 と思ひます。授業をして下さって  
 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原火暴先生の特別授業を受講して、ありためて「平和の大切さ」「原火暴の怖さ」「戦争のおそろしさ」などたくさんのお話を学ぶことができました。

原火暴先生がとても真剣にしっかりと心を込めて話されていたので、どれだけ原火暴が怖いことなのか、おそろしいのか、というところがとても伝わりました。また、原火暴先生のお父さんが泣きながら話されているビデオを見て、思い出すだけでも悲しくなるほどの出来事だ、なんだな、と思いました。

私は、原火暴先生の特別授業の中で「原火暴が太陽よりも熱い」ということに衝撃を受けました。「熱さで手をさわると、手の皮がはがれ落ち、多くの人が手をななめ前にして歩いていた」という話を聞いたときは、とても恐しく、怖かったです。

私は、今、平和であることがどんなに幸せなことであるのか、この授業を通してよく分かりました。原火暴が落とされていた頃は今みたいに安心して暮らせなかつたと思うので、今、安心して暮らせることに感謝したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を通して、原爆が、とても怖いものだと知りました。なぜなら、原子爆弾の中にあるウラン1kgで、広島市をあんな無残なものにかえてしまったからです。東京大空襲があったとは知っていましたが、これほどまで怖いとは、ぼくも思いませんでした。空襲で亡くなってしまった人にはもうしわけないと思いますが、このような時代に生まれなくて、本当に良かったと思いました。でも、ドラム缶を積んでいたおかげで、池田義三さんたちが、たまたまのはすごいなと思いました。最後に、映像で見た池田義三さんが、60年前をかたっていたときになかったのは、あのときを思い出して、悲しい気持ちになったかと思うます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆がどうやっておきたのかとても  
きょうみがありました。社会では、資料を見たり  
して勉強していますがそこまで細くないの  
で今日の授業で原爆のところに自分が  
いたみたいにしてもらいとても生々しか  
たです。私がとても心に残っているところ  
が大きく2つあります。1つ目は、  
「リトル・ボーイ」の中に入っているウランは1kg  
(全体の $\frac{1}{60}$ )しか燃えなかったのに、広島  
を全部ふきとばしたのかとてもよかった  
です。もし60kg全部燃えていたらどうなっ  
たかと思うととてもこわいです。2つ目は、  
「リトル・ボーイ」の温度です。表面温度は7000℃。  
太陽の表面温度は6000℃なので表面だけでも  
1000℃もちがいます。太陽が真上にあるな  
くて、どのくらい暑いんだろうと思いました。  
こんなことは二度とおかしてはいけないと  
思いました。これからもこの話を語りつづ  
いでいきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの特別授業を受講して、改めて原爆のおそろしさ、不用さを知ることができました。原爆の事はおおまかには知っていたけれど、実際に経験者の方の話の聞くと、私の想像をはるかに超える、<sup>非</sup>心さんさと無さんさに、とても悲しくなりました。話には、「被爆した人たちに救いの手をさしのべようとした」とありましたが、私が実際にその場にいたら、あまりの姿に顔をそむけ、救いの手さえさしのべられなかつたと思います。だから、「真夏の死臭がする死体をつぐ」ことなれて、絶対にできない、そう思いました。話を聞いて、私の心に大きく残ったのは3つです。1つは、エノラ・ゲイが積んでいた<sup>(リトルボーイ)</sup>原子爆弾の燃料、ウラン235が全体の $\frac{1}{60}$ しか燃えなかったという奇せき。もし、あの時、ウラン235全てが燃焼していたら、どうなっていたんだらうというきょうふにかられました。もう1つは、人間がいっしょんにして消失してしまったこと。その話の生々しさに私は、思わず耳をふさぎそうになってしまいました。もう1つは、爆はつした時にできた球は、太陽よりもはるかに温度が高かつたということ。大きく分けて、この3つが心にひびきました。私は、この授業を受講して、原爆のおそろしさを知るとともに、二度とこのような悲劇をくりかえしてはいけない、そう感じました。そのために、この悲さんさを後世に語りつぐことが大切だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のすごさを知った。今まで原爆と聞いても、少し軽く見ていた気がする。そんな原爆を特別授業で教わり、どれほどた、たかという話をお聞きして、原爆の力はどれほどた、たのか、原爆によりどれくらいの方が亡くなったり、被爆者になてしまったのか、分かることかできました。

ここから、このまうなことは二度と起ってほけなけな。そう強く思うことかできました。

原爆のこわさ、力を知って今も時が止ま。てい子原爆ドームをこれから守。てい、て、このまうなことかおこらぬまうに、原爆先生からの授業をうけてもとも、と思いうことかできました。本当におかたてす。





原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

私は原しばくたんが、空しゅうの話を聞いて、とても喜んでおりました。

私のおばあちゃんはいはらきて生まれてあまり空しゅうもうけなくて、おばあちゃんからあまり、戦争のことを聞いたことはなかつたけど、

戦争で大空しゅうをうけた人々や間近でけんしばくたんを体験した人の話をきいて、戦争は本当にいけないことだと思つたし、戦争をもしってしまったら、たくさん命がうばわれて、せいしゅうてきに、とくするものはないので、はないかなと思つておりました。

なので、木ムたちがおとなになつても、その次の子たちがおとなになつても、戦争はつてはいけないことだと思つておりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話を聞いて、今までは知らなかった広島<sup>じゆこう</sup>の被害の様子をよりくわしく気に感じました。また、池田義三さんが、実際に見てふれたりのことを聞くことにより、1945年8月6日広島に何か起きたのか。また、原爆を落とされ、広島の人々はどうなってしまったのか。また、兵隊として生きた方々はどう思っ、て広島<sup>……かた</sup>の町を歩きどう思っ、て人々の死体<sup>……かた</sup>（失礼かもしれませんが）を収容し、焼くという行重力を強制されていたのかわかりました。また、本当に被害を受けた人々が今も病で苦しんでいるのは本当にかわいそうです。私は、広島原爆の時広島がどうなっていたのかも知って、やはり核兵器を使った戦争<sup>(例)・ワイルド・ボイ</sup>は絶対にしてはいけないと思っ、て、広島<sup>……かた</sup>の被害をいつも頭に入れて生きたりです。

～ 本当にありがとうございました ～



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、この原爆先生の特別授業を受けて、戦争の苦しさや、残酷さを知ることができました。授業前は、正直戦争のことなんて興味なくて、全くなくて、どうせ、たいしたことないんだろうな、と思っていただけで、特別授業を約2時間くらい受けたら、たった約2時間で、戦争がどれだけ苦しかったのか、どれだけ残酷なのかを知らず、戦争をちゃんと知らなまな、と思うようになりました。兵隊がどれだけ苦労していたのか、焼け死にそうになっている人がどれだけつらいのか、が私にも伝わってきました。終戦からもう今年で70年になって、もう昔のことだ、と思っていただけで、戦争の人達には、昨日の出来事かのように覚えているんだろうな、と思いました。これから、この原爆先生の特別授業を次の先代、またその次へ、次へ、とつないでいって、戦争がどれだけつらかったのかを皆に知らせていきたいと思いました。



原爆先生じゅくろうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のすごさをきょうふを覚えるほど身にしみました。けれど「現代」はその1000倍のものが色々な国にあることがしょうがきてした。第三次世界戦が起きたら人間の命も動物の命も植物たてなくなってしまう。なら兵器を無くして仲良くなれば」と思います、いえ思ひ知らされました。

戦争なんて昔のことなんて思。ていつ戦争の残さくさを知りこれからは戦争をや。てほしいことと決心しました。

まるで「ゾンビ」のようになった被災者の実物夫を見て「こんなに甘くなると言、たので」本当に皮ふか「はがれ大物げとを負っているのを想像してこわばりました。

原爆のよさをしっている人が「減少して」いる中あんなほくわしく教えたことは貴ちようたことだ」と知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この日原子爆弾について初めて考えた。前までは原子爆のことを強力な爆弾としか思っていなかったが、原子爆弾のこわさはものすごく、温度が表面で7000°という太陽の表面温度は6000°なので人工の太陽ぐらいだと思った。

そして、戦争のひさんさを改めて考えた。今までの日清戦争や日露戦争は日本が勝利したから被害は少ないと思っていたけど、今回の戦争は日本が大敗したのと原子爆弾の2つの理由で深く考えた。被害を受けて肉がはがれずどこの状態の人形を見て池田義三さんが「きれいすぎる...」という言葉に特に深く考えさせられた。それに助けを求めても助からない人が土に埋まった死体灰となって消えた死体、みんなが「とてもかわいそうだった」と思った。

今の自分達と比べるとよほど幸せな暮らしをしていると分かる。それから、戦争について知ってほしい。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生からきいた  
話は戦争のおそろしさがあつ  
てききました。原爆のはなしをきいてい  
ておもしろいことがありますそれは  
中心が100万度ではいがかねは3000度であ  
らうのでそのあつさをあじわった人はか  
がたれて肉が見えている人のことをま  
ろとすごくこおろしたです。

そしてぼくがいちばんやだつたのは死体  
が川に落ちたてにおりもすごくやだに  
おろかすときの話しやいとみたく  
ものなかに死体がかはいているはなし  
がすごくこおろしたです。

原爆先生のおじいさんがもっときた  
かつたといつたときはずごくびっくり  
しました。けれどもおじいさんはほんもの  
を見ているのでぼくはせんえうは  
やっぱりやてはりけないとよくおろ  
しました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは前原爆は酷いとは思っていたけど今  
 回の授業を聞いてますます酷いと思いました  
 なせならひんがはか米こはまうや大やけど耳  
 や口の形がなくなり男かも女かもあからないう  
 ても目を見開いているだけと言っこのままさ  
 がこんなに原爆は酷いものなんだとあ  
 らためて思いました。あと7000℃のものがく  
 あつて玉が600mのところにあると思っ  
 ることばしたなせなら7000℃という温  
 度の玉がすぐそばにあつたらすぐにじゅうは  
 ついてしまうと思いました。そしてたこものま  
 ぐくにもえこまうからごすこの原爆先生の  
 授業をうけてあつためて広島長き東京  
 などの都市におきて空しくや原爆うか  
 はもろろん戦争は罪のない人々の命を  
 うばったりあるとこもいれものといえ  
 ないのでもう二度と戦争はなにかあつて  
 もやっこはいけなるとたと思つのでこれ  
 からずっとおこたないようになしたいです。







名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の言話を聞いて戦争での被害者にならな  
 くてよかったのだなと思いました。今まででも何度か戦  
 争の話を聞いたことがありましたが、こんなに身近だ  
 らにことは知りませんでした。私がきているだけでもお  
 そろしく思うということは、当時の人々は、その何倍もおそ  
 ろしい思いをしていたのだなと感じました。

また被害者の話を聞いていると強く心に刺さり、悲しい気分  
 になります。そして日本が、これからは戦争のない  
 国であってほしいと思いました。

また、今後戦争がない国にするには、国民一人  
 一人がよい平和な暮らしになるためのとくみをも  
 つることが大切なのではないかと思いました。

また原爆では、こんなにいろいろなことがあることをしっ  
 て、人間が、いっしょのうちに生きていこうと  
 びらくりしました。人間がおそろしいことをあらうのに文句し  
 てなぜこのようなことがあまってしまうのだろうか  
 と思いました。私はそのようなことがあまらな  
 いように、みんなに文句して思いやりや仲直り  
 をもたせたいのだなと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、いままで原爆は、歴史でしか  
聞いたことがなく、今回が初めて  
聞きおどろきました。そしてまずおどろ  
いたのが、原爆のねんりょうである、  
ウランが、60kgあるなかで1kgだけ  
もえただけで、広島市が火焼け野  
原になったことです。でももし60kgあ  
べてもえいた場合どれくらいの一  
よくがあるのかがとてもきになりました。  
つきにおどろいたことは、原爆先生  
の「舌の生えしで」、とくにお  
どろいたのが、舌をさし(の)へてたす  
けしようとしたら、にくがけげるとこ  
ろでとても生口しくしりはたが  
たちました。そして今回の話をきい  
たのであらためてぼくは「た  
いせつ」をひかくし、これから、  
もっと(せんそう)のたいせつをひ  
かくしていきたいと思ひました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、「はたしのケンジ」というマ  
 ンガを読んで、なんと友人原爆のお  
 えろしと知るところを知っていたつもりで  
 いました。しかし原爆先生の話で  
 は、ついに、ままでの自分の自分と同様  
 うな平和を知らしめていたのに  
 一発の原子爆弾によって、<sup>エーレン</sup>  
 のうちに焼け野原のようにな  
 ったしまい、全身が大けいをお  
 し、ひえがほろほろになり、少  
 しおるだけだけで、きつが走  
 っしまふたといふとともおえ  
 ろしい世になつてしまつたことが分  
 りました。ぼくは原爆のおえろし  
 とも戦争のおえろしとも、改めて  
 知ることができました。これからも  
 戦争も友人、平和な国にし  
 て、国と対立が、あつても、戦争  
 による被害をとらうに、いそいそと



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原火暴の特別授業を受講して、原火暴の恐しさ、もう二度とこんなことがあ、てはならないということ学びました。

広島に投下された原火暴リトルボールは7000℃にもな。て地上で火暴発し、地上にいる人々を1分もしないうちに焼きつくしたそうです。

私は、この話を聞いてこのようなことは二度あ、てはならないと感じました。この原火暴で被火暴者24万人、死者14万人とこの一つの大きな原火暴で多くの大切な命をきせいにしました。

もう二度とあ、てはいけない。そのためには、原火暴を落とさせない世の中を私たちがつくり上げていくべきだと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は3年生のお正月に広島に行き、原爆資料館で被爆した人形の人形を見ました。その時に思わず体がブルブルとふるえて、物凄く恐怖が体の中を駆け回ったことをいまだに覚えています。それだけに池田真徳先生のお父様、池田義三さんが原爆資料館の人形を見て「この人形はきわめて過激な」と言われたという事を聞いて、いくら被爆者の姿を想像したとしても、本当の姿にたどりつくことは不可能なのだとこのことを思い知らされました。さらに、原爆資料館にある人形は、さすがに「過激な」と言われる程の物に人間を失ってしまう厚子爆弾の小布を改めて思い知らされた、核爆弾はこの先二度使われてはいけなと、強く心に刻み込みました。非常に意味のある授業をして下さった池田先生、有難う御座いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが、原爆先生の授業を受けて  
ぼくが感じたことは、戦争や原爆は  
さんごとくだし、とてもやっではないけ  
ないことだ”と思いました。

原爆のこのわりとこころは、ウランが  
1kgだけで、広島はかいてきろのが”  
とすごくこのいです。なので60kgぐら  
の量を入れた原爆を日本に投下  
したら、日本はとうちるか分からないうら  
すごく想像したた”けて、こわい  
です。

また、しうげ”きはで、人がーしん  
で、消えてしまい、しうげ”きはから  
助かっても、放射線のえいきょうで  
死んでしまうので、原爆は、二度作、た  
り、投下してはいけないと本当に  
思いました。

そして、戦争も二度としてはいけ  
ない”と思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回原爆先生の授業を聞いて、ひ爆した人たちが  
どれだけ大変な思いをしたかがよく分かりました。  
被爆して、亡くなった人もたくさんいますが、その中で、生き残  
った人たちは、ひぶが、はがれおちたり、かおがやけどのあとだ  
たり、うでがもげてしまったりと、爆弾一つでどれだけ命をう  
ぼうのか、苦しみをあたえるのか、ということが、よく分かりまし  
た。爆風だけでも、とてつもない力を持つのか、と  
思うと、とても怖いです。原爆にあうと、人間は、どう  
いうふうになるのか、そのとき、日本兵士たちは、どういう  
対応をするのか、など、細かいことも聞けました。  
アメリカ軍は、どうして、広島に原爆を落下させたのか、  
という理由は、少し深いなと感じました。「リトルボーイ」は  
ラジオゾンデという機かいを付けてきた。ときいたときは  
おどろきました。70年前のアメリカの「かく兵器」はとてつもな  
く進歩していたので、新たためて、特別授業を受講して私が知  
らなかったことが、たくさんきけたので、良い体  
験につながりました。  
これからの社会の授業で、役立てたいと  
思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、戦争は私が思っていたより大変だということが分かりました。また、体にも大きな影響があったことにおどろきました。川の水がふっとうしてしまうほど熱いということは原爆を受けた人はたえきれなかったと思います。さらに体の水分が蒸発して、人が消えてしまうということにおどろきました。目の前にいる人が消えてしまうなんて考えられません。また、ウラニはゴルフボールくらいの大きさなのに、広島全体を破かいすると聞いてすごいと思いました。もしウラニをたくさん落とさせていたら、日本全体も破かいしていたのだと思うとこわくなります。50℃や60℃でも熱いのに、7000℃なんか考えられないくらい熱いと思います。たくさんの被爆者や死者がいたり、今でも戦争のこういしょうがのこっている人もいるので、もう戦争はやらないでほしいです。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、とても  
 悲しい思いをしました。言葉に出せないくらいひどい出来  
 事だと思い、苦しんでいた人の苦しさ、悲しかった人の  
 悲しさは、とても言いきれません。池田義三さんも、その  
 時は、すごくびっくりしていたのでしょう。この特別  
 授業をきっかけにして戦争を世界中で止めさせたい  
 と思います。また、「リトルボーイ」に対しての熱線・衝撃波  
 放射線は、すごいばかりかかると思いました。そして、ウラン  
 が60kgでそのうちの1kgが使われたので、もし、60kg全部  
 ばかり使ったと、信じられないくらいのはかりかかると予想  
 できます。この「リトルボーイ」は、2、3000度と言  
 う人もいました。3000℃で物をはかりしたので、一瞬間  
 のうちに死んだ人は2万人もいて、とてもほんとに言葉にた  
 めないくらい悲しいことだと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今まで戦争がどういうものかよくわかっては知りませんでした。今回、話を聞いて戦争のおそろしさや苦しさを知りました。一言ではあらわせないほどのざんこくさ、必死に助けを求める被爆者達が想像できませんでした。私は戦争を体験していないので、本当のおそろしさは分からないけれど、ふかたれさかたり、顔中がほれたりした人は、とても苦しく痛かただろうなと思いました。はじめは、タイトルの「7000℃の少年」の意味が分からなかったけれど、話をきくうちに「リトルボーイ」のことだということが分かりました。リトルボーイは、60分の土だけのウラニが爆発しなかったけれど、もし、すべてのウラニが爆発したら、日本はどうなっていたのか想像もできません。もう、二度と戦争はしてはいいけません。大切な人や物をなくすようなことは、絶対にしてはいいないと思います。もう二度と、つらい思いをする人が出ないように、これからずっと戦争のない平和な世界が保たれてほしいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の原爆の授業で改めて原爆の恐ろしさが分かりました。話を聞いていてとても怖かったけど体験した人たちは、ほとんども想像もできないほど怖かったと思います。爆心付近ではあつくて、川に逃げようとしてしまうほどの熱は、川の1/10のランカにもえて、小さな原爆だけでもそんなに大変な事になってしまふのは、60kgもすべてがもえていたならどうなっていたんだろうと思います。授業の前は人間は皮が剥がれたら死ぬ事なんてないだろうと思っていました。だけれど話を聞いてみて、おどろきました。原爆資料館での再現の人形でとても怖かったのは、「きれいなまゝ」と言っていたのなら、もっとひどい事は想像できません。始め、7000°の少年と聞いて、どういう事かは分かりませんでした。その意味は、なんとなく分かった気がします。上空200mで7000°なので太陽の温度よりも高く、びっくりしました。そんなにあつくてやけどをして、手を引くはるだけ、それだけで皮が剥がれる。これはかえりてしまうような事は、今の世界ではありえないと思うので、今の世界がこんなに平和な分かった。このような体験した人の話、なにかは、ずっと後の世の中まで、伝え続けるべきなんだなと思いました。この授業の事をいつまでも、忘れず、生かしていかなくてはならないなと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

単で争はしてもいい事が分かりました。原爆先生  
 のは特別授業を受講して分かったことがあります。それは、  
 苦しむ方がたはいない。ということ。日本もアメリカも  
 苦しむと思うけれど、ちとアメリカも苦しむのではない  
 かなと考えました。また、ワイルドの7000度の少年はリトルホー  
 ーイのことでないかと考えました。アメリカは日本の甲子園ホー  
 ーイに作るほどのばくだんを作ったのでとても力がある  
 のです。いいと思いました。原爆先生は悲しさがイヤわ  
 るのでこれからも残していった方がいいと思います。  
 衝撃波のえいさうでスカイツリーより低い大きな  
 7000度の玉が出てしまい、金もとけて人間の水分も  
 すくみになくなってしまう死んでしまうのはとても  
 怖いと思います。今は単で争をいさいに体験した  
 人はたんだん少なくなっているのでは、私たちが今度は  
 伝えたいと、いかなりたいと思います。  
 最後に、戦争はぜったいにやめてほしいこと  
 だと分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この授業で、原爆のもたらした、被害をもっともって矢口ることが出来ました。池田さんの話は、今までテレビなどで見たり、聞いたりする物よりも、とてもくわしく、いつもとなりにいる用に、感じました。5分間のあの動画の、人が一瞬のうちに灰になってしまった所は、今も僕の心の中に残っています。アメリカの考えた原爆投下都市の条件はおそろしい物だと今考えても思います。特にこわかったのは、②番です。平野だとどこまでも被害が行き死者がたくさん出ると考えたのだと思います。日本はとてもすごい国だと思います。その理由は、世界の中で唯一いつ原爆の被害を受けている国なのに、先進国となって、様々な技術を持っているからです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受け戦争というものは一瞬間で命をうば、てしまう二おれものた"ということかあ  
 らためて分かりました。原爆を受けてしまうと  
 熱線て"内臓の水分まで"も蒸発し一瞬間で  
 人が焼けてしま、た人もいたのですごくこお  
 いと思いました、3000℃の熱で"焼かれたらす  
 ごい熱た"し水も一瞬間で"蒸発してまうので"  
 こおれものた"と思、た。池田義三さんは元安川  
 で"死んで"いた人をかっいて"い、て焼いた  
 と"いうことか分かり自分たらたらすご"くこおれし、人が  
 あちこちに死んで"いたらにけ"出すと思、た。もし、ウ  
 ランが"1kgで"なく60kg全部燃焼していたら  
 大変なことになる、ていたと思、うし、世界にはこ  
 の1000倍の"い力かある原爆もある"と言うので"絶  
 対に使わないで"ほしいと思、いました。一つの  
 爆弾で"市民35万人の中の14万人も"の人が、死  
 にまた"原爆病で"苦しんで"いる人もいるので  
 戦争というものは絶対におこしてはならな  
 いと思、いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、この原火暴先生の特別授業を  
通して、感じたことは、単に戦争は、とても  
こわくて、おそろしいことだと改めて  
実感しました。

原爆を落とされると、熱線、衝撃  
波、放射線により人間が一瞬の  
うちに、人間が炭のかたまりになっ  
てしまうというとても恐ろしいもの  
が広島、長崎に落とされたなんて  
とても信じられません。でもたかさんの  
被火暴者と死者が出ているのは、とても  
悲し出来事だと思いました。

本当に、戦争は、やっばいけな  
いことだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

戦争のおそろしさ、犠牲になった方々の悲しさ。

テレビや本で何度かまいているものも、こんなに、戦争や原子爆弾におどろき、強い思いを感じたのは、初めてでした。私は、実際に戦争を体験したこともなく、日本に原子爆弾が落ちた、第二次世界大戦から80年以上もたっている今、戦争に対する、原子爆弾に対する意識も小さかったです。しかし、当時の人々の目をそむけたくなる死に方々、太陽よりあつい、原子爆弾の規模、そして今「負の遺産」ともなっている原爆ドームの話をきくうちに、原子爆弾について強い思いをいただきました。私だったらたえられない、死体の処理や手当てなど、当時の兵隊さんの仕事もすごいと思いました。とにかく、戦争を体験したことのない私にはおどろきの事実でした。原子爆弾は、第二次世界大戦当時よりもっと飛達し、今でも、たくさんの国が核を保有しています。戦争の悲劇を伝えるのはとても難しいことだけど、ここから、ずっと、戦争の悲しさを忘れないようにします。これから平和な世の中を続けていくうえで、とても考えさせられるお話でした。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくの、祖母、祖父、曾祖父は、広島にすんでいて、原爆がおとされる前から生きていました。曾祖父はじっさいに戦争について、今もまた生きています。みんなやけどのあとはないので、近くには、いたがたと思います。ぼくは、曾祖父から戦争のことは、一つもきいたことは、ありませんでした。というか、自分がかんげいがないと思っていました。原爆も、もう平和だから、大丈夫だと思っていました。でも、原爆先生の特別授業を受講して、自分は原爆をみんなしらなきゃいけないと思いました。原爆をじっさいにうけることは、無理、というか全体にいやだけと、うけてしま、た人の話しを、きくくらいなら、たねにでもできるから、きいた方が、いいと思いました。池田義三さんの体験談をきいて、こう言う、い方は、よくないけど、ほかの人の話しも、きいてみたいと思いました。曾祖父に話しをきいてみようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて、原爆はとてもおそろしいものなかなと思いました。

特におそろしいと思ったことは、原子爆弾の中、約千五百個もの爆弾が入っていたこと、衝撃波がたった一秒に四百四十メートルもいくこと、原子爆弾の名前がリトルボーイ、日本語で言うと小さい子と言うこと、原子爆弾の中にあるウランが六十キログラムの内、たった一キログラムで広島から三キロメートルあったこと、リトルボーイの重さが四トンあったことである。

もしウランが全部燃焼したと計算して百八十キロメートルとなり、日本の全てを破壊壊してしまふこととなります。

このことから、戦争はとてもおそろしいので、戦争はもうやりたくないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、  
原爆は一瞬で、切す<sup>じ</sup>いはか力を持っていてと  
も、恐い<sup>おそ</sup>いものだ<sup>もの</sup>と知った。

ウラン60kg中1kgで広島市を打てはかいた  
たのに、それでも60しか爆発してない<sup>ば</sup>と聞いて、どんた<sup>ん</sup>  
ば強いのかととてもびっくりした。アメリカはB29を  
落とす飛行機に大佐の母親の名前をつけられる  
程<sup>ほど</sup>が<sup>が</sup>あったので、はじめから勝負目のなり大  
国にエカ<sup>か</sup>けて、判断を間違<sup>まちが</sup>え<sup>え</sup>しまったのかと  
考えた。アメリカでワトルボーイ<sup>ワトルボーイ</sup>と語るほど  
とても小さかったのに、もしワトルボーイより大  
きい火暴弾<sup>かばくだん</sup>が、落ちたらと考<sup>かん</sup>えたら、とても  
ぞっとするどころか、早く降りくした方が大  
かった<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>思<sup>おも</sup>った。原爆を地球<sup>ちきゅう</sup>がなした  
<sup>い</sup>と思<sup>おも</sup>った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

いつもはない特別授業をうけて、原爆の  
せいで何が起ったかを学んだだけで  
はなく、原爆のおそろしさも伝わりました。  
体験をしたことがないので完全に  
苦しさを分かったとは言えないかも  
しれないけれど、もし自分がこのような事件  
にまき込まれてたら...と考えるととても怖い  
です。普通に過ごしていて、気付いたら犠牲  
者になっていた何十万人もの人のことを思っ  
て、戦争はどんなに悪いことが考えるの  
がぼくたちにとって大事なのだと感じ  
ました。ぼくはこの時代に生まれて幸運に  
思っているけど、いつ戦争がまた起こる  
かぼくには分かりません。一般市民でも  
政府でも、戦争はどんなに悪いか、そし  
て間違っているかを気付いてこの世界  
を平和にして行くことが大事だと、特  
別授業を受講して考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業を受けて戦争のおそろしさをあらためてわかりました。とくに原火暴の破壊力や、強烈さがわかりました。

原火暴は、直せつ、光を浴びると、いふがどろどろとけてしま、たり、光とねつで、一瞬で炭にな、て、そのあとの衝撃波でくずれてこなごなにな、てしま、う戸所を見たとし、う言、う話、を聞、うて、原火暴は、光に当たると死んでしま、うと矢、うり、さら、に、家のなか、に、いて、光にあ、た、強、くても家がくずれてがれま、に、うもれてしま、うと聞、うたお、ら、原火暴は、に、げ道、が、ない、な、と、思、うま、した。さら、に、広島の上、空、で火暴、発、したの、は、火暴、だ、ん、の本、火、の60分、し、と、り、ら、れ、ず、れ、な、り、う、な、の、に、こ、ん、な、り、わ、が、あ、る、と、い、っ、て、い、た、し、今、は、広島、の、原、爆、の、1000倍、の、パ、ワ、ー、を、も、つ、原、爆、を、持、つ、国、が、あ、る、と、き、り、て、お、ど、ろ、き、ま、し、た。今、の、日、本、に、そ、れ、を、落、と、さ、れ、た、ら、糸、絡、り、だ、と、思、う、ま、した。

広島に落ちた原火暴のトルボイは、表面温度が7000度として太陽より、あついと分、せ、り、び、く、り、ま、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、戦争は二度とやらないものだと思えて、改めて実感することが出来ました。先生が話をしている時は、あまり戦争がどんなにひどいかわからなかったのですが、ビデオを見た時は、一瞬のうちに亡くなる人がいたの、広島におこした「リトルボーイ」はすごく強力で、ということがすぐに分かりました。一瞬のうちに体内の水がぬかれ、農になり、風にとばされる人は、とてもかわいそうでした。また、「リトルボーイ」にぶくまれているウランが1kgで、広島町の町を一瞬で焼き、人をばけもののようにしたので、むじいと思ひ、亡くな。た人がかわいそうでした。

これから、平和が保たれたらいいなと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は、原爆の悲惨さを改めて  
 知りました。多くの人々の命をうば  
 られたのとおかしかったです。自分は体馬乗り  
 ではないからいろいろいろいろ木簀無  
 はないかもしれないけれどこの  
 うちには過去を後世に伝えるこ  
 きた"と思われました。今はうまくいっ  
 てないけれど"日本は唯一の被爆  
 国だから原爆を止めろと声をた"いに  
 していつかしてほしいです。ウニカ"ビ  
 ぶ"には"くはつしたとしたらくさ  
 のあたりまで"たてもめか"せ"くか  
 いす言計算になったので"原爆  
 はもうやめてほしいとおも  
 いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、この特別授業を受講して改めて、戦争がよくないということが分かりました。ぼくは、原子爆弾を投下する場所は、アメリカの人達がみんな決めていたというのを知っていたけれど、候補がいろいろあるのは知らなくて、2つの都市に投下されたけど小倉はなぜ投下されなかったのかをこれから知りたいです。そしてこの原爆投下で、24万人が被害にあって、熱線、衝撃波、放射線というもので一ヶ月のうちに14万人という人が亡くなり、一ヶ月だけだったけれど、死者はすばい痛みを感じていて、とても可哀そうだと思います。そして原爆により、たくさんのお家も壊れて、たくさんのお食べ物もなくなっていてすごく苦労をしたと思います。ぼく達はもう戦争をしないようにします。最後になりますが、教えてくださった原爆先生本当にありがとうございます。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生の特別授業を受け、戦争に対する感心が深くなったと思います。原爆を受けるとあのようなことになるとは思いませんでした。あの状態で死体を探すのは自分では絶対にできないと思います

また、原爆の表面温度が太陽の表面温度をこえていてびっくりしました。中心温度が1万度もあるのを人間がくらったらただたれちゃうだろうと納得しました。

60kgの内の1kgを使っただけで広島町の町を破壊してしまうのにはびっくりしました。そのときは研究が今のようではなかったのもまだ良い方ですが、60kgの全てを使われてしまったら...と思うと怖く思えてきます。

今は憲法で戦争の所に行くようになってしまっているのでこれ以上、戦死者をふやしてはしいけないのではないか。と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業を受けて原爆は、使、てはいけない物だと思いました。原爆は広島や長崎の人たちを一しゅんごころしました。また死んでない人でも、皮膚がたれさがりたすけるときに手がとれて骨だけになると言、ていてぞつしました。いまは日本におとされた原爆より1000倍の原爆が作られているとしりひっくりしました。もし第三次世界大戦がおきたら原爆をもっている国がつかて国がなくなるかもしれないから原爆は、せつたいに使、てはいけないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私は、最初、原爆ということに興味があまりなく、いつどこでおきたかというくらいしか知りませんでした。でも原爆先生の話を聞いて、原爆というものはとてもこわいものなんだと知りました。太陽よりもあついものか、上から落ちてくるのと同じで、それに人間が、いっしょんにして灰のようになるものになるのです。原爆の「リトルボイ」は、高さ4m長さ3mもあり回転しながら下におちるそうです。その映像を見た時は、とても勢いがあり、こわくなりました。広島市では14万人の人々がなくなり5人に2人がなくなるほど、こわいものなんだと思いました。戦争の時は今の私ぐらいの子に戦争で大けがをした人々の看病をまかせるなんておかしいと思いました。私は、今、この時代に生まれて幸せだと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で、戦争は絶対にやっつけていけない  
、と思いました。人の皮肉をとかしてしまおうというこ  
とが、こわかったです。兵隊さんは死んでしまった  
人を、はこんだりして、助けを求めている人  
に手をさしださなければならなかったと思うので、  
兵隊さんも死んで、いる人を見て、はこばなければ  
ならなかったの下、つらくて大変だった、と思いました。  
また、アメリカ軍がきた時のサイレンの音は、とても  
こわかった、と思います。

ウランの60kg中、1kgだけ広島市を、ほぼ破壊  
してしまおうということも、とてもこわい、と思います。

もし、60kg だったら、広島市周辺も、大変なことになる  
てしまった、と思います。

今まで、あまり深く戦争について考えたことや、映像  
を見ることは、ありませんでした。

なので、今回の授業で、深く考えられたので、こわか  
らも意識して、きました、です。

家族などに、学習したことを伝えて、きました、  
、と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて僕は、改めて「戦争はこわいな」と思いました。今まで思っていた戦争の怖さをはるかに越えた怖さを感じました。僕は、原爆資料館に行った時、被爆した人の人形を見た時とても怖いと思いました。僕は、見ていられない怖さだったけれど本当はもっとすごい被害を受けた人が何人かいる事を知りました。しかも、そのような人を運ぶ作業をした人がいる事を知ると考えられないと思いました。けれど運んでいる人の気持ちを知り、よくかまんできたなと思いました。実際に体験した人は、思い出ただけでもおそろしいと感じるのではないかと考えました。なぜなら実際に体験した人が涙を流していたからです。とても辛くてみんなな思いをした人がとてもかわいそうだなと思いました。今は、広島に落とされた一千倍の威力をもった核兵器があると聞いたので核兵器をなくしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくはこの特別授業をして、ふつうの授業では分からない戦争の悲惨さが分かりました。また、戦争に対しての思いも強まりました。この授業で知った戦争で亡くなった人はとてもかわいそうでした。だから、この世の中でまた戦争はおきてほしくないです。とても人間の姿とは思えないほど悲惨な姿で死んでいく。ぼくはこんな平和な世界に生まれてとてもめぐまれていてよかったです。今でも思います。そして「70000人の少年の意味」は最初は分からなかったけれど、授業を進めていくうちにエラ・ケイの太陽よりも熱くなって、爆発に巻き込まれた少年を指しているのではないか?と思いました。そして、2ヶ月前祖父が永眠しました。そこで初めて「死」に対する悲しみをおぼえました。あたりまえのことだけれど、これからも「命」を大切にしていきたいと思います。そして、これからも友達や家族を大切にしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/4

ぼくは、原爆先生の授業を受講して、二度と戦争をおこしてはいけないと、改めて感じました。なぜなら、爆弾、爆撃が、とても激しく、おそろしく、沢山の人々を殺してしまうからです。

ぼくは、夏休みは、戦争を背景とした、ドラマを見たり、昭和館に行きました。そこでは、戦争がどのようなものだったのかを知れました。しかし、原爆先生の授業を受けて、広島で起こった大きな悲劇を知り、皮がとける、後い症になったり、体がふきとばされて炭になるというおそろしさを知ることができました。さらに、兵隊となった、池田義三さんのビデオを見て、思い出すのも嫌だったのだと思います。だから、二度と、戦争を起こしてはいけなしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の授業をして、戦争はどのくらい大変だったのかを改めて知ることができました。

戦争中や実際に体験した方のDVDを見たり、お話を聞いたりしました。

DVDを見ている時、戦争は多くの人々が亡くなってしまて悲しくなりました。戦争で生き残った人も、後遺傷や病気になってしまう可能性もあるので、かわいそうだなと思いました。

実際に体験した人のDVDも見ました。泣きながら話している場面もあったので、本当にフカたんだなと実感しました。

私のおじいちゃんも戦争を小学生のころに体験していたので、今度きいてみたいと思います。

戦争でたくさん犠牲者がおでる前に、はやくやめていれば、助かっていた人かいたかもしれないから、悲しいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この特別授業を受けて、新ためて戦争は絶対にしてはいけないことだと思いました。

先生から聞いた、被爆者の体の様子などを思いうかべると、とても悲しくなります。また、ビデオで見た原子爆弾が落ちてくるとき、あんなに小さい爆弾が広島町の町全体を焼き消してしまうのだと思ったり、ものすごく怖いと思いました。

ビデオでは、原子爆弾が投下されたしゅんかんた階段にこしかけていた人が白くなって消えてしまうというのを見て、私は「こんなことがあるはずない。現在なら絶対にありえないのに。」と、少しとまどってしまいました。けれど先生になせ、そのようにいっしょんで人が消えてしまうのが聞いたら、納得しました。また、2度目の原子爆弾投下と予告されたときは本当に怖かっただろうと思いました。広島だけではなく、長崎にも原子爆弾が落ちたのは、日本にとってすごくショックだと思いました。今回、先生からお話を色々聞いて、この授業の「7000℃の少年」というタイトルの意味がよくわかりました。現在、イスラム国などの、戦争に近い状態の地域がたくさんあります。その地域には、本当に、争いをやめて、平和になればいいのにと思っています。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はもう二度とおちてほしくないと思う。  
原爆先生のお父さんが話しているのを聞いて、  
自分もつらい気持ちになった。話だけでなく  
動画を見ると、いっしょんのうちに、町が  
もえあがり、人間もバラバラになってしま  
ったことがよく伝わってきた。どんなに  
ざんこくだったのか、考えるだけで、なみた  
かたでできそうになった。今でも、後遺症で苦  
しんでいる人かいるのは、初めて、知った。  
爆破した時の温度は、太陽よりも熱くて  
体中の水分がなくなってしまうなんて、考え  
られなかった。被爆者は、むぶかどけてしま  
たり、肉が見えてしまったり、うでを動かすのが  
いたくて、手を前に出して歩いている姿が  
とても心に印象に深く残っている。  
私が教わったことは、弟など、色々な人に  
伝えていきたい。原爆は、この先、絶  
対に志しなかりたいと思っただ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは「7000°の少年」という題名を見て最初はわかりませんでした。けれど、原爆先生の話を聞くうちにわかるようになってきました。

「7000°」とは、きっと上空600mでリトルボーイが爆発したときの温度だと思います。「少年はきっとリトルボーイのことだと思います。原爆リトルボーイを人間にたとえていることがわかります。このリトルボーイの衝力撃は、人間の水分をすべてぬいて人間をすみにしてしまうほど強力な衝力撃だそうです。

最後に、「1kg」という問題をだされました。ぼくはヒントをだされるまで、ぜんぜんわかりませんでした。ヒントをだしたら、「ウラン」とわかりました。でも、一つなぞなのだが、アメリカでは、60kgのウランをもっていたのにその60分の1kgしかつかうことができたことです。そのなぞも知りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくはこの特別授業を受講して、原爆のおそろしさが改めて、分かりました。又、二度と戦争をしてはいけなないと思いました。

アメリカ兵もおどろいた原子爆弾の破壊力。日本国民は、7000の少年を一生忘れることはないと思います。

けれど、7000人の少年は60kgのウランをつんでたにもかかわらず、1kgしか使われなかったと知り、60kg全部が使われていたら、広島だけでなく、四国、近畿、土佐地方まで、影響がでいていたと思いました。そう考えると、ウランが1kgしか使われなかったのは、奇跡だと思います。

日本は、世界で唯一の被爆国として世界に原子爆弾のおそろしさ、ひびきさを伝えていかなければいけなないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆のお話を聞いて戦争はとて  
大変だ、たんだなと感じました。したいを火葬したり  
やけどをしてひく、かむけたりしてもさみこくな気持ち  
があ、たととても感じました。池田さんのお父さんは  
17さいで軍隊に入、たと聞いてとてもびっくりしま  
した。人がほのおでい、しゅんでいなくな、ちゅうとい  
事にびっくりしました。他にも勉強にな、たり  
びっくりした事がい、ほ、あります。放身射身をとく  
さんあびるとげんばく病にな、てしまう事がら  
かりました。げんばくドームのものと名前が  
広島県産業奨励食館という名前た、たと事が  
とても分、かりました。ウランが1kgねんしょうしただけ  
でものま、くひか、い、か、お、こ、る、い、う、の、か、と、て、も、  
びっくり  
しました。私は戦争をしては、いけないと思、いました。  
なぜなら、私のおじいちゃんお父さんが戦争に  
行、て、し、ま、う、か、ら、下、す、も、し、か、し、た、ら、私、の、死、ん、で、し、ま、う、し  
私、の、家、族、や、友、達、が、死、ん、で、し、ま、う、か、ら、下、す。  
池田さんのお話を聞いて、とても勉強にな  
りました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、おじいちゃんから原火暴の話を聞いたことがあって、原火暴はこわいと思  
たけれど、実際に現地に行った人の話を聞いて、原火暴はもと悲慘なもので多くの人の命を奪い生き残った  
人も後遺症に苦しんでいることが分  
かりました。

今の核兵器は広島原火暴の約1000倍の威力だと聞いたので、たか  
人の国が核兵器を保有している  
現代は全く平和にならな  
いのではないかと考えました。

また、広島原火暴は一瞬で人が炭  
になつて消えてしまつたり、はたか  
とけてたれていったりしてしまつたのが  
とても印象に残り、原火暴の被害  
は忘れてはいけません。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今まで、戦争について、こわい、悪いと、知識として知っていましたが、どんなこわさか、どんなおそろしさかよくわかりません。心からこわいとは思っていませんでした。けれど、原爆先生に話を聞き、原子爆弾が投下されたとき、その場にいた人について知ること、戦争は二度とくり返したくないと、心から思いました。教科書だけだと、戦争中の人々の様子が出来事として書いてあるだけで、その話にあまり共感できませんでした。しかし、原爆先生の話は、人々の様子がよくわかり、生々しさ、原爆先生の父親の恐怖がひしひしと伝わってきました。また、原子爆弾についてもどのように落とされたのか、どれぐらい爆発したのか、どのぐらいの死者が出たのかなど、くわしい数かわかり、大きな規模だったことがイメージできました。特に私は、目の前を歩いていた親子が、一瞬のうちに消えてしまった話が印象に残っています。きっと原爆が落ちてすぐ消えるように炭になってしまった人はあといっぱいいるでしょう。このように瞬間的に人の命を奪ってしまうことがこわくなりました。「こわいおそろしい」というように、言葉にするのが軽くなってしまふけれど、これからその戦争について伝えていきたいなと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの授業をうけて、あらためて戦争はしてはいけないことだと思いました。広島に落ちた原子爆弾は、たった一つで、た少数科で、平和な広島を地獄にかえました。被災者は、やけどやけががどれだけ痛かったのか、自分たちが人間のような形にかえられて、どれだけ苦しんだのか、体験していない私には、想像を超えてきないけど、きっと想像以上のことだと思います。それに原爆は7000人くらいたと言います、どれだけ暑かたでしょうが、原爆は、広島の時と命をたくさんうばいました。戦争を執れば、たれか悲しむ人、とくなる人、家族と別れる人がたくさんいます。戦争は、心にくい心をつつける無意味な物だと思っています。苦しんでいる人を助けたと思った兵士は、すぐつらい思いをしたと思います。死体をやくことも、今も原爆病で苦しむ人がいる。つまり戦争は終わっても、体験者には、地獄の光景をわけられず、つらい思いをしているのです。私たちは、戦争をつらい思いで、糸をわらせてはいけないと思います。戦争の地獄を忘れ、また、地獄を生み出すことになってしまうところからです。それに他の国も戦争をいたしているのです。戦争は、国のためか、考えない、悲しく、つらく、苦しい物です。二度としてはいけないと思っているけれど、今全部の国は、広島原子爆弾の威力をはるかにこえる核兵器をもっています。なぜ、世界を地獄にするような物か生まれて、つづけているのたろうと、不思議に思います。世界を平和にしたいのか、地獄にしたいのか、どちらなのかは私には分かりませんが、それでもこれだけは分かることがあります。それは、戦争に人間は、不必要な死んで、最悪な行いだと思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて昔ほどでも  
さんこくを取がっつ、いっただなとあ  
らためと思っました。広島には原爆が  
落ちて14万人の死者が出て24万人の被爆  
者が出ました。その原爆はエラケイという  
名前の飛行機でリトルボーイ(少年と書い)  
ていうもので広島に大きな被害をだし  
ました。しかも暴発した表面の温度は  
7000とあるので太陽の表面温度より  
も1000度も高いので人はいっしんで体温  
の外分がなくなるで死んでしまたえん  
を見たのでしてもしょうがきをうけました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の話しを聞いて、原爆のこわさを始めて知ることができました。また、先生の話し方がとても止手で、ものすごく心にひびいてきました。原爆の温度、体全身の大やけど、広島町の町がなくなるような、などなど、始めて知る事は「かりて」、どんどん話したのめりこんでいきました。原爆の熱さでじょうはっして、亡くなってしまう人や、ぶらつこうした川に飛びこんで亡くなった人など、今だとありえないような亡くなり方をしている、とてもかわいそうだな、と思いました。原爆ドームは、じくたけになり、中身がくどううになっいて、原爆の、いりよくがわかりました。原爆をおとしたしゃんかんのビデオを見た時、原爆の、いりよくがものすごくすごくて、地球が、しゃんにしてのみこまれるようなきょうろ、を感じて、とてもこわかったです。また、原爆がおわり、何年かたつた時、平和資料館の原爆がおこつた時の人をさい現したるう人形に、原爆先生のお父さんは「きれいすぎる」とこの一言をいって、行ってはたことが、一番心に残っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこ</sup>別授業を受講して

表

ぼくは今回の授業を通して改めて  
原爆のおそろしさを知りました。  
原爆はまいしゅんで建物をふきとばし  
て、「リルキッド」は熱(3000℃)で人を  
炭化させて、衝撃波で消し去りしお  
ほどの力をもっていました。ぼくはもう  
戦争はやっはならないと思います。  
なせならもうこれ以上原爆などで  
死者を増やさないようにしたいからで  
す。そして広島では人口35万人のうち  
24万人が原爆で死者が4万人  
にもなりました。さら死亡率も40%  
だったそうです。なのでぼくはこれ  
以上、原爆が投下されないように  
次の時代の人たちにも原爆の  
おそろしさを教えていきたいです。

池田さん



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくが、原爆先生の特別授業を受講して、  
今まで以上に、戦争や空襲の悲惨さを知りま  
した。

前半では、原爆をとり下された後の写真を見たし  
も、池田さんのお父さんが内島で本当にあった  
出来事を語ってくれました。

写真では、原爆で町が灰になった写真を見せ  
てくれました。池田さんのお父さんは、「川や町に  
あった防火用水にはいっぱい黒こけになった人た  
ちがいた」と言っていたり、その人たちを助けおし  
手をだし、その人たちを引っ張ると、3000℃の火の熱  
さで皮が弱くなると簡単に皮がとれとしまいいま  
した。などと言っていました。

後半では、B29エンラゲイがとり下した時からの  
ビデオを見ました。爆発した時には、町が  
人が灰やかけかになりました。

また、こんなことが起きないために、海外の人  
との新善を深めたいと思います。



名前は裏面に記入してください

平和記念館  
じゆこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生(池田先生)の特別授業を受講して、  
原子爆弾のいけよきをあらためて実感しました。

池田先生の話をおきくと、原爆は、何もかも、はかいして

はって、人間も爆心地に近い所にいると、人間なのに、  
人間にではないような姿になってしまう、えとに、とても

おどろきました。また、池田先生は、アメリカ軍が

投下した原爆の中には、燃料となるウランが60kgも

はいていたのに、1kgしか、爆発してはなかつたよ、いって

いたので、もしすべてが爆発してたら、日本は、どうなると

いいたんだろうと思うと、1kgだけでよかつたなあと思ひ  
ました。ぼくは、原爆も投下した、

アメリカ軍で、悪いとは、思うけれど、日本も太平洋の

国を占領したりして、戦争をおこした、日本もわるい

と思うので、しょうがないと思ひました。しかし、

戦争するのと、原爆を投下するのには、こららと、

かならず、何人もの命をおとすので、戦争は、しては、  
いけないし、原爆は、とても危険だ、なあと思ひました。

そして、戦争、原爆が、この世界から、なくなるといい  
と思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原爆に巻きこまれた  
 人達の痛々しさが伝ちてきました。原爆に火焼かれた  
 人の死体や、こぼされた建て物の話を聞いて、背お  
 がこえるようでした。そんな背すじがこえるような話の中  
 でも、特に印象に残ったのが、リトルボーイによる火焼  
 かれた人たちの死に方です。それは、上空<sup>高層</sup>600mで爆  
 発したリトルボーイの爆し人直下による死に方です。  
 リトルボーイが爆発した時の爆し人直下は、3~4000  
 度。人間の中の水分が一瞬でなくなるほどの暑さです。  
 その暑さにより、人間の水分がなくなり、炭化して、原爆の  
 衝撃波により、体が石みたいになりカラカラ消えてしま  
 う  
 ということも残酷な死に方です。でも、それとは真逆  
 に良い方で印象に残る、た物があります。それは、最後  
 のヒヂオの、単身中に助けた人と、手紙でやりとりをす  
 るという戸弁です。単身中に助けた方と、助けられた方  
 が、おたかいに生きて、また手紙でやりとりをするとい  
 うのが、とても心にひびきました。ぼくも、この2人み  
 たいな関係にな、て手紙でも、やりとりをして、はな  
 したいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は祖母が長崎にいるので長崎にある原爆資料館に行き、原爆の写真や原爆による破壊された時計などを見たことがありました。しかし今回原爆先生の話を聴き、改めて原爆の怖さ、残酷さを実感しました。原爆先生の話にはとても現実味があり、当時の人の感情を想像することができました。また、爆心地の温度が三千度であったことや広島市の人口の四割の方が原爆によって亡くなったことなど、実際に広島で起こったことだとは知っているのですが、とても衝撃をうけた話も多かったです。一番衝撃をうけたのは原子爆弾に入っているラウンについてです。投下された当時は原子爆弾にはラウンが六十は入っていましたが当時の技術では一トしか燃焼しなかったそうです。しかし、そんな少量のラウンで広島が破壊されていると思うと、もし六十は燃焼していたら、被害は相当なものだったとぞとじてしまいます。現在の日本は平和で、争いごとは全くありません。しかし、また他の国との戦いが起きると今度は広島に投下された原爆とはくらべものにならないほどの原爆が投下されてしまうかもしれません。原爆に限ったことではないと思いますが、とにかく広島以上のことが起こると思います。他の国との戦いを起こさないようにするためには現在の平和に感謝し、生きていくことが大切であるということも原爆先生に教えて頂きました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業を受講してあらためて、戦争  
 原爆の怖さが分かりました。実際に戦争  
 を経験した人の話を聞いたり映像  
 写真などで原爆にあつた土地を見る  
 と原爆の威力の大きさにあつて驚かされ  
 ました。原爆で生き残つた原爆犠牲者の  
 父さんや兵士の人たちは死んでしまつた人  
 や生き残つていても、分からないところや大が  
 ごとくしている人々をたくさん見るのはとても  
 つらかつたのではないかと感じます。  
 また、世界遺産にある原爆ドームは合つて  
 広島に落ちつた原爆の威力の大き  
 さをまじまじと今の時代の人々につたえて  
 いるのではないかと思います。機会があれば  
 原爆ドームや平和記念館へ行って  
 みたいなところと思いました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は原爆の恐ろしさを知っているつもりでしたが、原爆先生のお話を聞くと、原爆が広島にあたえた影響は思っていた以上に悲惨なものでした。人間が原爆によつて一瞬にしてただの炭に変わる、一瞬にして男女の区別もつかない黒こげの物体に変わる。考えただけでは、ぞーとします。この時代に日本にはこんなに恐ろしいものが落ちてきたのか、とあらためて感じました。にも関わらず今はその時より、もっとすごい原子爆弾が開発されているという。原爆を保管している国は、何を考えているのだと思います。広島だけで14万人もの人の命を奪った原爆がこれからこの世の中で1度として使われないことを願っています。私が最も衝撃を受けたのは、原爆先生がお父さんといかれた広島平和記念館で、被爆者の人形を見られた時、お父さんが「手小いすまゐる。」と言っていたことです。写真で見たその人形はあまりにもひどい様子で、目も向けられないほどのものであったのに、それが、きれいだなんで、この人はどれほどのものを見てきたのだらうとこわくなりまして、それと同時に原爆の影響から目をそらすずに、ちゃんと向き合っていかなければと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆の言古を聞いて、原爆に巻き込まれた人は、ひどい焼けどを負って、助けようとしたら、うでのひぶか、「ぼとり」と落ちてしまったところか、一瞬で恐怖に変わりました。また、トラックが、時間通りに来なくて、遅れてきてくれたから、陸軍のみんなは助かった」と言っていたので、「奇跡」だなと思いました。また、平和記念館で奥物そくりに作られた焼けどを負った人を見て、とてもびっくりしました。ですが、原爆先生のお父さんの「池田義三さんは、平和記念館で見た人を『きらいすぎる』と言っていたので、広島原爆当時は、この世のものとは思えないくらい、こわさや震えだったにちがいないと思います。原爆を落とす所は、無差別ではなく、決まった所に落とっていたので、ひどいなと思いました。また、エノラ・ゲイは、「リトルボーイ」を落としたり、すぐに、ちがう方向に、逃げているので、とても、ひどいなと思いました。この授業をして、原爆の恐しさを新ためて、知ることができました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは戦争のお話を聞いて戦争はおそろしいなとあらためて思いました。原爆にあつた人たちは一瞬でちりぢりになつていく人たちはかわいそうでした。原爆が広島に落ちた後はあとかたもなしボロボロでした。建物はもう骨組だけだつたそうです。一回目の原爆が落ちた後は義三士人たちが川にある死体をはこばなければなりませんでしたが、このついでに死体をはこぶのはよくではありませんでした。死体はくさつていて、とてもくさつたそうです。なんともなんともおそろしいです。そんなことは、ぼくはた言えません。生きる1日、1日が当時の人たちは大変で今のよな生活はできません。戦争のお話を池田さんから聞いて、今はとてもしあわせなんだからと、あらためて思いました。池田さんの特別授業を受講をして本当によかったです。1日1日を大切に過ごします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1

ぼくは前回の特別授業を受講して、一瞬  
 で人や物を消し水を蒸発させる熱線と  
 方射線また、600m上空からでもとてつもない風  
 を起こせる衝撃波出す原子火暴弾の恐ろし  
 さが伝わりました。もしぼくが原子火暴弾投下  
 の場面を見ていたらもう見ていられなくなっていた  
 と思います。また原爆投下後池田さんは  
 遺体処理をしていて、ぼくは、遺体一人も運  
 びにくいのに池田さん達はせせと運んで  
 いたので、とても遠く感じました。また、  
 とても遠く感じたのは遺体処理をして疲れ  
 ているのかかあらが重しようの人を助けようと  
 する思いがけいにとてとても遠く感じました。ぼくは  
 そんなことは出来ないと思いました。池田さん  
 は死んだのは「美しい」と言っていたけれど、  
 そう感じることはとてもすこいと感じました。池田先  
 生の内ランを全部火燃やしたらどうなにかという問いの答  
 えは日本中が大変になると思ひます。昔のことを知り  
 れば、同じことはくり返さないのび、このことを覚えておきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/14

ぼくは広島や長崎での大きな原爆で多くの人がなくなってはいとも悲しい気持ちになりました。あの時の出来事を聞くと、「そうどうもできないくらいのことだ、なんだ」という気持ちかたてまつりました。

原爆先生のお話を聞き当時の生活の苦しさやつらさなどの様子かたても現在の生活と、ものすごくはなれていて、「よいいな、こんなことか」と思いました。

ひふがぼろぼろになつた人の木炭形の写真を見たとき、ぼくもキレたかと思つた。そしてVTRで見ていた原子爆弾が投下されたところを見て人が一しゅんの間で焼かれていふの見ることもつらい気持ちになります。

ぼくは今回の特別授業を受講しぼくが一番印象に残つたのは、投下された後の広島風景です。そうしては、あつちからう広島にめぐりました。

ぼくは戦争を二度とやらないと言つた日本は、たたいと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の授業を受けて原爆はとても悲惨な  
 ものだと思いました。原爆で14万人の人が  
 亡くなった。そのことから原爆は悲惨なも  
 ののだと思いました。原爆先生の授業を受け  
 て原爆のいかにどれくらいか知りました。  
 原爆の球体となったものの<sup>表面の</sup>温度は7000℃にも  
 およぶことがわかりました。その他にもこの  
 授業を受けて学ぶことがたくさんあり  
 ました。この授業とき、かけに原爆  
 のことをもっと知りた...と思いました。  
 原爆先生のお父さんは原爆を体験  
 したことがわかりました。原爆がおとさ  
 れたことにより熱線、衝撃波、放射線が  
 放出され「原爆病」という病に倒れる人  
 もおおぜいいたこともわかりました。  
 あと原爆をおとす条件もこの授業で  
 知りました。直径5kmをこえること、平野で  
 あること、空襲にあっていなりこれが条件だ  
 とわかりました。これらのふり返りで改めてこの授業で

原爆の色となることがわかった... と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は社会の学習#本などから戦争がどれだけ悲惨でやてはいけないことかを知っているつもりでした。原爆先生の話の中で広島平和記念館のろう人形をみて「きれいすぎる」という言葉がでてきました。私はそのろう人形の写真をみただけで知っていたことよりはるかに恐ろしくていやだと思いました。しかし原爆先生はそれを見て「きれいすぎる」といいました。その言葉から私たちが思っていることよりどれだけ戦争は悲惨でいやなことなのか気が来ました。そしてこれからはもう二度と戦争をしてはいけないとあらためて感じました。今は原爆先生のお父さんのように本当に戦争を体験している人が減っているのでも原爆先生のようにできるだけ多くの人に戦争の悲惨を伝えることが大切だなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは以前から広島と長崎の原爆の恐ろしさは知っていましたが今回の特別授業を受け改めて恐ろしさを感じました。又、原爆が落とされる前のアメリカの原子力や飛行機の名前の由来など多く知ることが出来ました。この事から戦争は二度としてはいけないと強く思いました。理由は軍対軍ではなく一般市民を巻き込んでしまうからです。原爆先生のお父さんはその時18歳の身にも関わらず原爆で死んでしまった人の体を片付ける仕事を忠実に果たし、このような作業は広島をもと通りにさせる一歩だとぼくは思うので素晴らしい人だと思いました。その後日本は非核三原則など核のない道を歩んできました。その一方で世界には今だに戦争をしている国があります。又、原爆の恐ろしさを知っている人も少なくなってきました。この恐ろしさを風化させないように後世の人にしっかりと伝えていくべきだと思いました。







名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の被爆体験を聞いていると自分がす  
る広島にいるように感じられた。被爆体  
験は自分の想像以上のもので、普救病院の前  
めに原爆と言っていたのが、その言葉に  
ではなかったことを痛感した。被爆体験を聞い  
て、番手に残ったものが残ります。これは原爆で  
被災した方々を助けようと思って手を取っても、皮が剥  
けて、助けられないです。これを聞いて原爆は  
人の思いやほども、ゆにほんだと思いま  
した。原爆についての詩では、地上に30000の温  
度があり、人を焼いて消滅させる力を持っている  
ことを知り、いつか止めた。死体がすべて死んで  
はったのだし、自分も素直に悲しむべき。消滅した  
ら悲しい。本音で原爆は恐い。自分も感じま  
した。また、現在の技術が、広島を100倍単純  
計算で根拠や死者は日本の人口の10%の人が苦しんで、  
死んでいくことになる。そんなことは絶対にできない  
ために、唯一の被爆国である広島に原爆を  
許すことが許さなければいけないと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆について無罪の人を巻きこまれているのでひどいと思いました。

町を一瞬間ではかいし、死者、負傷者をかきまわすひどいと思います。そしてその後の未来に影郷をおよぼします。なので原爆はあつてはたらない物だと思いました。

池田先生の話を聞いて、とても残こたひ、火暴者たちや、それを見ているも救えない兵隊さんのもじか、さなじかとてもよく伝わってきました。

人間の力の数千万倍あるかもしれない原爆。人間が作り出したとても怖い物だと思いました。なので、絶対に原爆はつかえないうちに世界からなくすべきだ、とぼくは思います。また広島市の平和記念館でも残こたひ、くさるので負傷者の模写はなくすべき、という意見もあるようですが、ぼくは原爆の怖さを伝えることが出来るものとして後世まで伝えておきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今年には戦後70年を迎え、私は夏休みの間に平和について様々なことを考えた。新聞でもテレビでも取り上げられた「戦後70年」の話題だが、6月末頃には沖縄戦終戦、8月上旬には2度の原爆投下と終戦、といったように過去に人間が犯してしまつた過ちについて考える機会を与えてくれた。私も実際にテレビ番組などで戦争の過酷さを改めて知り、辛い思いを味わつた。

しかし、テレビで観たり塾・学校で習つた戦争と、原爆先生のお話での戦争とでは、まるで違うように思えた。池田義三さんの言葉をお借りして言うならば、今まで自分が知つていた戦争は「きれいすぎる」ものなのだろう、と感じた。原爆先生の語り口から感じられる、本当の戦争を伝えようとする熱意には、戦争を二度としてはほしくないという切実な思いが込められていたように思う。

現在の日本は、戦争に向かっている。私は、そんな社会をどうにかして食い止めなければならぬと思う。戦争体験者の方々のお話を聞かない限りは本当の戦争は伝わらない。私は、原爆先生のお話を心に留めて、再度平和について考え、身近な人へと伝えたいと思う。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆先生からお話を聞いて、今更にあじわいた。た知識をきちんと理解することできた。

私は祖母が広島出身のため広島には何度か行ったことがある。原爆ドームも何處も見ていた。しかし、今回見ても、たよりの無情な人々、場所の光景、話をするとはおどろく、驚いたことばかりだ。なのに、このよる今の広島ではありえないほどの光景、話を見聞したの月とても嫌な気持ちになった。私は原爆先生から話も聞く、少く前に平和記念館のHPで絵や写真も見た。私はそれを見た時また、原爆の怖さを、あじわったので、ほんのくわすかの人だ、けい、ひかか、とけたり全身かたともあっているのだ、思っていた。しかし話を聞いて、多勢の人達が、そんなことになっている方が、とてもおそろしく感じられた。又、私は夏休みには被爆者である祖母から話を聞き、また原爆先生にも今回お話を聞くことのでき、とても幸運のよる感じられた。私は今回原爆先生の話を聞いて、とても親見子愛を感じた。なぜなら話すことが、つらいはずの父親の原爆の話、今伝えていくべきである私達に話した、本として出版しているからだ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆうこう</sup>別授業を受講して

表

私は原爆先生がくる前、広島<sup>の</sup>原爆  
についてよくわかりませんでした。

原爆先生が私たちに広島<sup>の</sup>原爆の  
ことを教えたあと、たくさんわかり、

戦争のわるさがよくわかりました。

人々は、一しゅんごきえ、家も一しゅんご  
たおされた。私は、このことをイメージする

と、とてもこわいと思いました。教かしょ  
や本でかいてあることより、もと、教えこ

くたさじ、本なごで伝えられないことを  
教えこくれました。私は、このような研

馬食をしたくありません。リトルホーイがお

ちたとき、3000℃はすごいと思ひ、くるし

い人々かいたのは、どうせんたと思ひました。

家にかえ、こきた時家族に話しました。

親かしろないことまご、わがたのこよか、た

こした。またこんと、まかいかあ、たら、平

和き食、館に行、こつらさをしりたごす



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の語り大切なのは述べて3つあり  
ます。伝承していくことの大切、原爆の悲しみ  
今の社会のこわさです。初めに感じたのは  
原爆の悲しみ(原爆先生の父親(義三さん  
の 実体験談)はあつちの焼きつく原爆に  
怖ろしいと思つた)という感情芽はえま  
した。次に感じたのは社会のこわさ(今の技術で  
あれば1kgのウランが天然焼ばれた)トルネード  
の1000倍以上の爆力がある。原爆先生は  
おっしゃいました。それをどうか国が保有している  
今の社会はどうかと疑問を覚えるともにかい  
せいで済むのは実際に原爆を受けた日本にいてはなら  
ないかな。思いました。最後に感じた  
のは、伝承の大切(原爆先生は義三さん  
から語り、それをほくらち将来を担う子供に伝  
える。それをほくらちが次の世代の子供に伝えるの  
ようなことが永遠に平和を継続される方法と  
あ)またトルネードが自分達にできる唯一の大切な  
役割なの夫と思つた。原爆先生ありがとう。



原爆先生の特<sup>じゆこ</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

実際に被爆の体験をした池田さんのお話を聞くことかてき、原爆のおそろしさを改めて実感はした。二や、て聞いてみると、本に書いてあることや親聞、教科書にのっていることと実際に被爆を体験した人の話は全く違うものでした。

本に書いてある記<sup>ろく</sup>とは一ぱんの人か知<sup>ら</sup>っている知識などか書いてありましたか、体験者の話を聞くと、全く違う複雑な感情や原爆のおそろしさなどか頭にかか<sup>ん</sup>てきました。こんなにくさ<sup>く</sup>さんの人か亡くな<sup>つ</sup>て、戦争かい<sup>け</sup>ないとい<sup>う</sup>ことは世界中の人か知<sup>ら</sup>っているのに、またかく兵器の開<sup>き</sup>発を<sup>し</sup>ている国かあります。今も戦争を進めて<sup>い</sup>る国かありますが、そ<sup>う</sup>い<sup>ら</sup>のはた<sup>く</sup>さんの人か亡くなるため、い<sup>け</sup>ないと思<sup>い</sup>ます。

今も原爆病に苦しんでいる人か世の中にいます。そのような人か今後二度とで<sup>な</sup>いことか大切<sup>で</sup>す。だから体験者の話を聞いた<sup>ら</sup>自分達か原爆のおそろしさを伝<sup>え</sup>てい<sup>き</sup>、二度と戦争をしな<sup>い</sup>ように<sup>す</sup>ることか、大切<sup>だ</sup>と思<sup>い</sup>ます。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/14

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受けて、あらためて  
原子爆弾によって失われたものの大事さを  
そのひきざきを知るこゝかへてきました。  
その理由は大きく分けて二つありま  
す。一つ目は、実際に原子爆弾にまうく  
した池田先生のお父さんの日記を、貴重  
な資料としても見ていただいたことによ  
って原爆投下後の広島町の田町の  
悲惨な様子をより具体的に  
想像をして聞くことかへてきて、この  
まうなまうかまう行動はもう決して  
してはいかないと思ひました。

二つ目は、広島町の平和記念館に  
行った池田義三さんの体験談を  
聞きかへしたることかへたことかへた。  
平和記念館の写真はとれかへたまうこく  
何とてはたんかへたてんてした。  
最後になりかへた貴重体験を話して  
くれた池田卓徳先生本館に「あか」とかへた



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原火暴先生の話を聞き、  
原火暴はあ、てはならないと思っ  
ます。今、原火暴はいろいろなとこ  
ろにあると聞き、おどろきました  
た。なぜ、原爆がなくならない  
のか、不思議です。原火暴があ  
るから、戦争があるというのが  
気づきました。原火暴がなけ  
れば、今の日本のように平和な  
のだ、と思いました。広島で、  
ひさいした人々の歩き方、何日も原  
爆先生が死体をかたずけるつらさ、  
戦争がおあ、たときの喜びが、  
先生の話から、伝あ、てきて、とて  
もかなしくなりました。今、戦争  
のおそろしさ、おろかさがあ  
す未つつあるので、原火暴先生  
の話を大セカにして、平和が  
未来まで続いてほしいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、戦争か  
どいだけ戦争が悲惨だったか先生からの話で良く伝  
わりました。つめが取れて、つめから汁かとおそろしく思  
いました。また、原爆素という兵器は、町を滅ぼすので  
なく、人にも一生残る後遺症も残していく、おそろしい  
兵器だと思いました。さらに、ウラジオダクで町を滅  
ぼした、爆発したときの衝撃波と3000℃になる  
熱線で待っていた人間が消え去って、人跡が残ること  
とですごい核兵器だったとわかりました。また、平和記  
念館の人をみると、皮が剥けていたのが印象に残  
っています。戦争をするのではなく、話し合いや平  
和的解決して欲しいです。また、戦  
争のない世の中を作りたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業を受けて原爆の  
おそろしさを知りました。あの鉄のかけま  
り一個で広島に倒れている人の40%  
が死亡してしまうほどの力があるという  
ことが一番びっくりしました。また、原爆  
先生の言はれても心に残ることか  
たからたが、反力が「ぼろぼろにならな  
い人、人間に見えない人、やけどしたこのよう  
な死体など」原爆が起した悲け  
きを知り、このような間違いを二度と  
やってはいけないかと思いました。そして  
今、国一つは一つの原爆の44倍以上の  
の威力をほこる原爆を持っているので「ぼ  
くは、もう一度この広島で起った悲けきを  
世界中の人々に広めていってほしいし知り  
ほしいと思いました。このような悲けきは  
二度と起してはいけないかと思いまし  
た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

僕は原爆先生の話を聞いて、改めて原爆の恐ろしさを知りました。はだしのゲンというマンガで原爆の恐ろしさは知っていましたが、本当に原爆を受けた所に行った人の話を聞いてみると、ひどいことを知りました。アメリカは原爆を落とした広島市長以外に、標的にしている場所があつたことにおどろきました。そして原子爆弾を構造を見れば、爆発した物は爆弾からいた爆発する部分の60分の一だけ知っていて、爆発してからは日本はどうなっていたか考えるとおどろかされました。原爆を直に受け付けた人は、隣に居てもおどろかすとしても、おどろかすまいので、考えただけではよくよくしまつた。池田さんのお父さんが平和記念館へ来たとき、おどろかすと言ったとして、僕が見た中では一番ひどい傷を負っていたので、本当はもっとひどいゆかと思ひました。この原爆によって、広島市長の約40%が死してしまつたというので、原爆がすこい力をもっていることを知りました。この授業を聞いて、戦争が起つたらまたどこかに原爆を落とされるかもしれないので、もう二度戦争は起つてほしくないです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の90分にくれたるお話を聞いて、改めて「原爆はおそろしいものであり戦争は絶対にしてはいけない」ということを実感しました。なせかという、原爆先生のリアルな表現などによって、広島<sup>の</sup>街の風景を頭に思い浮かべたからです。授業の前にも、テレビやインターネット 新聞などの手段を使って原爆のおそろしさについてはわかってはいるつもりでしたが、本当は以前考えていたものよりもはるかに残酷で、悲しいものでした。皮膚がはがれたり、人が一瞬にしてその場からいなくなってしまうたりと思わず耳をささめたくなることは授業中に今がありました。しかし、このようなことが実際おきてはったので、せめてこの歴史を教訓として未来に活かしていかなければならないだろうと強く感じました。日本は唯一の被爆国です。そのため原爆の破壊が悲しさを、世界に今一度発信していき、この世から原爆が一つもなくなることを願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受け、戦争の悲惨さ、おそろしさ、むかし、みじめさを強く感じました。以前は文章の中に書いてある「おどろかしい」という言葉だけが浮き出ているようで、「へえ、おどろしかつたんだ」と頭の中で言葉として受け取めるだけで、実際はどうか分かりませんでした。しかし、この特別授業を通して、映像や池田義三さんの話を聞き、初めて本当に心の底から、「戦争、て、おそろしいんだな、日本の平和はその教訓から生まれたんだ、日本に核兵器がなくて、本当によかった」と思えました。一瞬で人が、大事な命が奪われてしまうことのおそろしさ、そのもとを作り出した戦争は、けっして世界にあってはいけないものだと思います。人をこわし、町をこわし、国をこわす原爆をつくりだした人のおろかさ信じられません。でも、私は今の人々を信じ、この日本の憲法に守られている平和がずっと、ずっと続いてほしいと願うことはできます。今の日本と、世界に「平和はすばらしい！」



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

Lined writing area for the certificate.



